

平成26年度～平成30年度

# 第五次青梅市生涯学習推進計画

ともに  
学んで  
生きる  
まち

新しい風、生涯学習。



生涯学習のマスコット

**まなびい**

平成26年3月 青梅市生涯学習推進本部

# 生涯学習の推進に向けて

今日、少子高齢化の進行、高度情報化、国際化などの急激な進展により、社会構造が著しく変化しています。また、東日本大震災の経験を通して、安全・安心といった視点や、人と人との支え合いや地域の絆が見直され、多くの人々の価値観も変化してきました。

高齢社会の到来により、高齢者の経験と意欲を活用した生涯学習事業の展開や、子どもの健全な成長を図るため、家庭教育への支援や、地域での見守りの充実なども、今後ますます重要になります。

こうした状況を踏まえ、このたび策定いたしました「第五次青梅市生涯学習推進計画」では、「ともに学んで生きるまち」を目標とし、いつでも、どこでも、誰でもが学び、楽しみ、その成果が豊かな地域づくりに反映される生涯学習の推進を目指すこととしました。

青梅市には、歴史・伝統・文化資源が豊富にあります。市民一人一人がこれらの恵まれた地域資源に誇りを持ち、これを活用し、生涯にわたって学ぶことで、充実した人生を送ることが望まれます。

幅広い世代の皆様が、生涯にわたる学びを通して、健康で生きがいを持って生活するため、また、その学びを通して、地域でのつながりが築かれ、地域の課題に主体的に取り組むことができるよう支援してまいります。

本計画策定にあたっては、素案の段階でパブリックコメントを実施し、市民の皆様から貴重な御意見をいただきました。また、青梅市生涯学習推進市民会議委員の皆様をはじめ、市内生涯学習関係機関・団体の皆様から、貴重な御意見や情報をいただきましたことに、心から感謝を申し上げます。

今後、本計画にもとづき、生涯学習の充実を図ってまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



平成26年3月

青梅市長 竹内俊夫

## 目 次

第1章	生涯学習推進の目標と基本方針	1
1	目標	1
2	基本方針	2
	スローガン	3
	生涯学習推進の目標・基本方針図	4
第2章	計画の策定	5
1	計画策定の趣旨	5
2	計画の期間	5
3	計画の指針	5
4	計画の視点	5
5	計画の位置づけ	5
6	計画の範囲	6
第3章	生涯学習の背景と動向	7
1	生涯学習とは	7
2	国・都の動き	8
3	青梅市の生涯学習	11
第4章	青梅市の生涯学習の現状と課題	13
1	人口構成	13
2	学習環境と学習ニーズ	13
3	課題	14
第5章	施策の展開	15
	青梅市の生涯学習推進の目標・基本方針・基本的施策体系図	15
第1節	生涯学習の基礎づくり	17
第2節	生涯学習の場と機会の拡充	18
第3節	自主活動の支援	19
第4節	学習情報提供と学習相談の充実	20
第5節	生涯学習推進体制の確立	21

第6章	生涯学習関連団体等の生涯学習事業の現状と方向	23
1	基本的施策「生涯学習の基礎づくり」	23
2	基本的施策「生涯学習の場と機会の拡充」	34
3	基本的施策「自主活動の支援」	69
4	基本的施策「学習情報提供と学習相談の充実」	74
5	基本的施策「生涯学習推進体制の確立」	76
参考資料		78
1	青梅市生涯学習推進市民会議設置要綱	79
2	青梅市生涯学習推進市民会議委員名簿	80
3	青梅市生涯学習推進本部設置要綱	81
4	青梅市生涯学習推進本部構成員名簿	83
5	青梅市生涯学習推進本部庁内推進会議構成員名簿	84
6	青梅市生涯学習推進市民会議・青梅市生涯学習推進本部・庁内推進 会議開催経過	85